

水環境国際活動賞（いであ活動賞） (JSWE-IDEA International Activity Award) 授賞に関して

本会では、水環境分野の国際交流・国際協力の促進を目的として、いであ株式会社からのご出捐により、水環境国際招聘賞と水環境国際活動賞を設けております。水環境国際活動賞は本会活動趣旨に沿った優秀な国際的な活動として選定したものを顕彰し、その一部または全部の助成を行う制度です。2020年度は国立保健医療科学院 浅田安廣氏が受賞されました。なお、次年度の水環境国際活動賞の募集案内は秋頃に本誌会告に掲載する予定です。

(水環境国際活動賞・招聘賞選考委員会)

水環境国際活動賞（いであ活動賞）を受賞して

Japan National Young Water Professionals (Japan-YWP) 9th International Symposium
in the Water and Environment Technology Conference 2020 (WET2020)

国立保健医療科学院生活環境研究部水管理研究領域

(Japan-YWP 第5期代表)

浅田 安廣

このたびは、水環境国際活動賞（いであ活動賞）という名誉ある賞を授与いただき、誠にありがとうございました。いであ株式会社、日本水環境学会関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

Japan-YWPは、日本水環境学会等と密接な連携をとりながら、上下水道・水環境に関連する分野の学術的研究・知識の普及・水環境保全への積極的な貢献を目的とした若手中心の組織であります。そして教育・研究機関、官公庁・自治体、民間企業に所属する水関連の若手が広く集まることで、分野・職種間の交流を促進し、水問題に関する様々な情報交換を行うプラットフォームを構築しており、また他国のYWPとも交流を行うことで、若手の国際ネットワークを創出しております。

その活動の中で今回授賞対象となったJapan-YWP 9th International Symposium in the Water and Environment Technology Conference 2020 (WET2020)は、10月3～4日に熊本大学で開催されるWET2020の期間中に日本水環境学会との共催で実施する国際シンポジウムです。そしてその目的は、若手研究者の国際キャリアの形成にとって有益な知見や情報を共有することにあります。本シンポジウムでは、国内外の研究者が水分野について幅広く研究成果を発表し聴講できる場として国内では貴重な研究集会である国際会議 Water and Environment Technology Conference (WET) の期間中に実施予定であることから、学生間（日本人および留学生）の国際交流のみならず、外国人研究者や海外経験のある日本人研

究者達との国際ネットワークの創出に期待しております。今回のシンポジウムでは、2名の講演者を招聘する予定です。講演者の選定においては、国内外からの参加者それぞれが有意義に感じる構成になるように、海外経験のある日本人研究者から1名、日本で活躍する外国人研究者から1名を選ぶよう計画しております。そして講演者との活発な意見交換ができるよう、聴講者参加型の意見交換会の時間を別途設けることも視野に入れ、柔軟に企画する予定であります。

本シンポジウムにはぜひ多くの会員、とくに若手の皆様にご参加をいただき、国際的な交流の場として活用していただければと考えております。会議の詳細については、Japan-YWPの公式ホームページ (<http://www.japan-ywp.site/index.html>) で随時更新していく予定です。またJapan-YWPの各イベント開催時にシンポジウム開催ポスター、チラシを配布するとともに、SNS (Facebook ページ等) やJapan-YWP メーリングリストでもご案内いたします。

最後になりますが、今後は水環境国際活動賞の受賞に恥じぬよう、10月の開催に向けて運営委員一同、しっかりと準備を行ってまいります。皆様の参加を心よりお待ちしております。このたびは、誠にありがとうございました。

(WET2020の現地開催中止に伴い、同等の活動の実施を予定している)